

リハビリ従事者のための 退院に向けた排尿トラブルへのアプローチ

-膀胱の見える化でできる患者様への新しい支援の可能性-

参加費
無料

日本をはじめ先進国では急速に高齢化が進み、我が国では60歳以上の高齢者では約78%がなんらかの下部尿路症状を有するとされています。

排泄の問題は、介護負担の増加の原因ともなり、自宅退院の阻害因子となる可能性もあります。

「排尿トラブルが理由でリハビリがすすまない」「失禁が原因で退院ができない」「退院後の排尿におけるQOLを維持させてあげたい」このような声がリハビリ現場では多く聞かれます。

本セミナーでは、上記のような問題に対して膀胱の状態をセンシングし、排尿リズムをつかむことで利用者の状態に合わせて排尿トラブルにアプローチする方法をご紹介します。

【概要】 リハビリ従事者のための退院に向けた排尿トラブルへのアプローチ ー膀胱の見える化でできる患者様への新しい支援の可能性ー

- ・下部尿路症状の種類と現状
- ・リハビリ現場における排尿トラブルや課題
- ・排尿トラブルに対するアプローチ例とDFreeのご説明
- ・個別相談会

【日時】 2019年 6月25日(火) ①14:00～15:00 ②19:00～20:00

2019年 6月26日(水) ③14:00～15:00 ④19:00～20:00

※現在、医療従事者の方から問い合わせを多くいただいておりますので、ご希望日程がそぐわない場合もございますためご了承ください。

【会場】 梅田駅近郊貸し会議室（仮）

〒530-0012 大阪府大阪市北区芝田2-8-15 プラム会議室

※人数により別会場に変更する可能性があります。詳細は別途ご連絡いたします。

【定員】 各セッション20名

～お申し込み方法～

下記URLよりお申し込みフォームにアクセスし、必要事項をご記入ください。

<https://seminar.dfree.biz>

※応募者多数の場合、個別でご所属先での勉強会開催も対応可能です。
お気軽にお問い合わせください

主催：トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社

【問い合わせ先】 東京都千代田区有楽町1-5-2 東宝ツインタワービル3F

Tel：03-5459-1295 Mail：sg@www-biz.co 担当：菅原・田村